

ベビーサインってなあに？



ベビーサインとは言葉をうまく話せるようになる前の赤ちゃんと手話やジェスチャーを使ってコミュニケーションをとる育児法です。

赤ちゃんは話し始めるよりずっと前からいろんなことを考え、周囲の人とお話ししたいと思っています。ところが、言葉を話すために必要な発声器官の発達には長い時間 かかるので、話したくても話せないです。そこで、より簡単な手の動きを使って「お話し」する方法を教えてあげると、赤ちゃんはよろこんで使い始めます。それがベビーサインなのです。

どんないいことがあるの？

1 育児がより楽しくなる

泣かなくてもぐずらなくても気持ちが分かってもらえるので育児の「フラストレーション」が減ります

2 赤ちゃんの世界を共有できる

赤ちゃんが今、何を思っているのか、考えているのか教えてくれるのでびっくりするような新しい発見があります

3 パパが喜んで育児に参加

普段忙しいパパともコミュニケーションをとれるので、遊びながら、会話しながらいろんな感動に出会えます

4 話し言葉が発達する

米国の研究ではベビーサインをしていた子はそうでない子よりも語彙が豊富になると報告されています

5 絵本がもっと好きになる

話せるようになる前から赤ちゃんがサインで絵本の事柄を伝えられるので能動的に絵本の時間を楽しめます

6 自尊心が育つ

「わかったらえた！」という体験の積み重ねが自信となり、人を信頼し、同時に自分自身を肯定する力になります

7 コミュニケーション力が育つ

たくさんアイコンタクトをとりながら使うので相手としっかり向き合い、人間関係に前向きな子供に育ちます

8 みんなが笑顔になる

思いを伝い合えるので一緒に感動でき、赤ちゃんが小さなお手でサインするのを見て、みんな笑顔になります

